



# 全国釣竿公正取引協議会 第169回理事会 議事録

1. 開催日時 令和4年5月25日(水) 11:00~12:30
2. 開催場所 会場：日本フィッシング会館8階 会議室  
東京都中央区八丁堀二丁目22番8号  
オンライン：オンライン会議システム (Zoom)

## 3. 議 事

### -1 定足数確認

理事総数 12名・監事総数 2名

<オンライン会議出席者数 理事 4名>

会 長 藤井 治幸 (株式会社がまかつ)  
理 事 鈴木 健一 (株式会社上州屋)  
理 事 谷山 令一 (谷山商事株式会社)  
理 事 高田 務 (株式会社シマノ)

<会場出席者数 理事 6名>

副 会 長 塩澤 直人 (株式会社天龍)  
専務理事 小松 智昭 (一般社団法人日本釣用品工業会)  
会計理事 橋本 俊哉 (株式会社エバーグリーンインターナショナル)  
理 事 鈴木 隆 (株式会社リチャーズ)  
理 事 櫻井 孝行 (櫻井釣漁具株式会社)  
理 事 鈴江 浩康 (グローブライド株式会社)  
監 事 玉越 和夫 (株式会社スミス)  
監 事 姫野 哲司 (株式会社ティムコ)

<委任状出席 理事 2名>

理 事 宇崎 隆 (株式会社宇崎日新)  
理 事 加藤 慶太 (株式会社ジャクソン)

会則第21条第1項の規定により、過半数の理事が出席しているため、第169回理事会は有効に成立した。

### -2 議長選任

会則第21条第2項の規定により、藤井治幸 会長が議長に就任し議案審議については、会場とオンライン会議システム Zoomをつないで行った。

### -3 議決権行使及び意見表明方法

出席者は、会場もしくはオンライン上で、理事は議決権を行使、監事は意見表明を行った。

### -4 第168回理事会議事録確認

第1号議案 第38期(令和3年度)事業報告および  
第39期(令和4年度)事業計画案について  
第2号議案 第38期(令和3年度)収支決算見通しおよび  
第39期(令和4年度)収支予算(案)について  
第3号議案 調査指導委員会・会員対象調査実施報告について

第4号議案 周知広報について

- 1 公式 SNS の運用開始
- 2 2022 フィッシングショー出展
- 3 2022 年度ポスター制作
- 4 2022 雑誌広告
- 5 YouTuber とのコラボ番組

第5号議案 その他

- 1 退会について
- 2 令和4年度 表彰について
- 3 令和4年度 定時総会開催方法について
- 4 消費税インボイス制度への対応について

第168回理事会の詳細は、議事録を確認していただく。

-5 第169回理事会議事録署名人の選出

会則第23条の規定により藤井 会長、出席理事より 塩澤 直人 副会長、橋本 俊哉 会計理事が就任することに同意した。

4. 議 案

第1号議案 第38期（令和3年度）事業報告

および第39期（令和4年度）事業計画案について <報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第1号議案の報告を行った。

確定後の令和3年度の実業報告について概要は下記の通りである。

(1) 会員数 64社 → 61社

(2) 申請・認定書発行業務

認定書発行件数

①新規	202件
②追加	94件
③合計	296件

(3) 公正マーク頒布枚数

①公正マーク	1,672,000枚
②公正マーク警告表示	239,000枚
③警告表示	24,500枚
④合計	1,935,500枚

(4) 会議開催回数

【内訳】

定時総会 1回、理事会 5回、調査指導委員会 1回、総務委員会 2回

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第1号議案は満場意義なく了承された。

第2号議案 第38期（令和3年度）収支決算報告

および第39期（令和4年度）収支予算（案）について <報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第2号議案の説明を行った。

-1 令和3年度の財務状況

貸借対照表、正味財産増減計算書を基に報告を行った。

【貸借対照表】

流動資産合計	29,473,098 円	対前年比	121%
固定資産合計	16,006,094 円	対前年比	98%
資産合計	45,479,192 円	対前年比	112%
負債合計	2,453,164 円	対前年比	82%
正味財産合計	43,026,028 円	対前年比	114%
負債及び正味財産合計	45,479,192 円	対前年比	112%

【正味財産増減計算書】

経常収益計	27,209,554 円	対前年比	122%
経常費用計	21,731,689 円	対前年比	123%
（事業費計	14,969,701 円	対前年比	136%
（管理費計	6,761,988 円	対前年比	101%
当期経常増減額	5,477,865 円	対前年比	117%
正味財産期末残高	43,026,028 円	対前年比	115%

-2 令和3年度期末監査

つづいて玉越 和夫 監事が、4月22日（金）に実施した、令和3年度決算監査にて、「令和4年4月22日（金曜日）に提出された令和3年度決算報告書（すなわち貸借対照表、正味財産増減計算書、収支計算書、財務諸表に対する注記及び財産目録等）を監査いたしました。その結果、いずれも適法にして、かつ、適正なものと認めます。」との報告があった。

-3 令和4年度収支予算書案

事務局より令和4年度の収支予算書（案）について報告を行った。

【R4年度 収支予算書案】

経常収益計	27,246,500 円
経常費用計	28,790,000 円
（事業費計	20,730,000 円）
（管理費計	8,060,000 円）
当期経常増減額	-1,543,500 円
正味財産期末残高	43,213,470 円

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第2号議案は満場意義なく了承された。

第3号議案 周知広報について <承認決議・報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第3号議案の報告を行った。

-1 公式 SNS の運用・キャンペーン <承認決議・報告事項>

① SNS 運用報告 (Twitter・Instagram)

2021年11月30日に運用を開始してから、プロアングラーさん、アングラーズアイドルさん等に声掛けを行い、8名から釣竿公正マークを持った写真、釣

行写真などの提供を受け、週1回程度更新を行った。

## ②キャンペーン実施報告

3月31日公開のTSURI HACK記事と当協議会Twitterと連動した、Twitterフォロー&リツイートキャンペーンを実施した。プレゼントは、ポスターモデルマルコスさんのサイン入り水筒(5名)、サイン入りポスター(10名)(合計15名)にした。応募総数90名であった。

抽選は、事務局で行い、Twitterのダイレクトメッセージを使用し、送付先情報を伺い、返信のあった13名に賞品を発送した。

なお、個人情報保護のため、送付先情報はプレゼント送付完了後に削除した。

## ③SNS画像提供の会員企業への拡大 <承認決議事項>

先行して役員企業から開始した当協議会公式SNS用の画像提供を、会員企業の皆様に広げ実施したい。拡大するにあたり、当初の紹介条件を下記の通り変更したい。

ア) フォロワー数・登録者数の目安 A・B・Cいずれか該当する方をご紹介いただきたい。

A InstagramもしくはTwitterのフォロワー数5,000人以上

B YouTubeチャンネル登録者数1万人以上

C Instagram・Twitter・YouTubeのフォロワー・登録者数合計13,000人以上

以上ABCの条件をInstagramもしくはTwitterのフォロワー数が1,000名以上に変更する。

イ) 紹介数の上限

紹介数の上限を1社1名までとする。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、SNS用画像提供については、原案通り承認された。

## -2 WEB広報結果報告 <報告事項> 閲覧・再生回数は公開後2週間の数値

### ①TSURI HACK 3回実施

1回目 内容: 1/21 公開 釣りフェスティバル出展・アンケート実施告知

閲覧数: 4,546PV 3,414UU

2回目 内容: 2/7 公開 公正マーク告知・アンケート告知

閲覧数: 10,121PV 4,255UU

3回目 内容: 3/31 公開ポスター告知、公正マーク告知、

Twitterフォロー&リツイートキャンペーン

閲覧数: 24,178PV 12,059UU

### ②YouTube 1回実施 チャンネル名: 六畳一間の狼

内容: 2022/4/13 公開 サーフフィッシング層を中心に公正マーク告知

再生数: 48,323回

## -3 2022 雑誌広告<承認決議・報告事項>

4月、5月までに10誌に2022ポスター春夏版に公正マークの説明を付け加えた出稿した。本年度新たな取り組みとして代理店経由でポスターの発行・掲示についてのプレスリリースを出稿した雑誌社に送付した。

9月発売予定の雑誌への広告出稿について、2022年度秋冬版ポスターを使用し

た内容で出稿することにつき議論を行った。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、9月発売の雑誌広告は、秋冬版のポスターに公正マークの説明を付け加えた内容にて出稿することについて、原案通り承認された。

-4 2023年度ポスターモデル<承認決議事項>

5/25開催の第38回定時総会において、2022年度の事業計画案が承認された場合、2023年度も釣竿公正マークを告知するポスターを作成するので、2023年のポスターモデルの候補の議論を行った。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、2022年のポスターモデルであるマルコスさんに依頼することが承認された。

-5 フィッシングショー出展<承認決議事項>

出展内容については、従来行っている①公正マークの機能・役割の周知、釣竿展示 ②釣竿からの感電注意に加え、③出展会員企業スタンプラリーを行いたいとの提案を行った。

質疑応答の後、①②の展示内容は継続することが承認され、③については詳細につき次回以降の理事会にて議論を行うこととした。

-6 YouTuberとのコラボ番組<承認決議事項>

YouTubeチャンネルにて、公正マークの告知を行う内容のコラボ番組の作成について提案を行った。議長が議場に諮ったところ、YouTuberさんとのコラボ番組については、次回以降の理事会にて改めて提案を行うことになった。

議長が第3号議案の議論を終了するにあたり、改めて第3号議案全体につき、質問、意見を求めたのち、議長が議場に諮ったところ、第3号議案は満場意義なく了承された。

第4号議案 調査事業について <承認決議事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第4号議案の説明を行った。

-1 調査指導委員会

調査指導委員会及び調査事業（会員対象調査、店頭調査）については、開催時期及び実施の可否について、姫野委員長と事務局において協議を行い、会長・副会長一任とさせていただきたい。

-2 繊維含有率検査

事務局にて実施している釣竿の繊維含有率検査については、会員対象調査の時期を外して行う。これまで同様会員企業60社を30社ごと分け2年に1度の輪番制にて実施する。実施時期については、事務局にて検討し、会長・副会長一任とさせていただきたい。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第4号議案は満場意義なく了承された。

第5号議案 その他 <承認決議・報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第5号議案の説明及び報告を行った。

-1 退会・住所変更について <報告事項>

1 社退会届の提出、1 社の住所変更があったことを報告した。会員数は、60 社（令和 4 年 5 月 25 日時点）となった。

【退会】

社名 フィッシュ・アンド・ハート株式会社  
代表 代表取締役 小澤 哲史 氏  
住所 滋賀県大津市南船路 188  
入会 平成 13 年 9 月 20 日 第 85 回理事会

【住所変更】

社名 株式会社ジャクソン  
新住所 静岡県静岡市駿河区登呂 6-9-50

-2 消費税インボイス制度・納税について <承認決議事項>

令和 5 年 10 月 1 日から開始される消費税インボイス制度について、星川望税理士（税理士法人 HOP 代表税理士・当協議会顧問税理士）に相談を行ったところ、会員企業の皆様に不利益とならないよう、適格請求書発行事業者の登録（インボイス制度登録）を行った方が良いとの助言があった。

なお、消費税の対象となるのは、公正マークシール頒布・審査手数料についてであり、会費については消費税の対象とはならない。

適格請求書発行事業者の登録（消費税インボイス制度の登録）について、議長が議場に諮ったところ、満場意義なく了承された。

-3 釣り研修について<報告事項>

釣り研修については、講師を招き、9 月 16 日（金）に実施する予定であることを報告した。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第 5 号議案は満場意義なく了承された。


以上をもってすべての議案審議が終了したため、議長は第 169 回理事会の閉会を宣言した。

令和4年5月25日


上記の議決を確認するため議長及び議事録署名人は次に署名、捺印する。

全国釣竿公正取引協議会 第169回理事会


議長理事 会長 藤井 治幸

藤井 治幸 

議事録署名人 副会長 塩澤 直人

塩澤 直人 

議事録署名人 会計理事 橋本 俊哉

橋本 俊哉 

—以下 余白—